

横浜みどりアップ計画(計画期間:平成26-30年度)を推進します!

平成26年度以降の計画として、「横浜みどりアップ計画」(計画期間:平成26-30年度)を策定し、平成21年度から市民の皆さんにご負担いただいている「横浜みどり税」について、26年度以降も引き続きご負担をお願いし、財源の一部として活用しながら計画を推進していきます。

- ▶緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
- ▶地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
- ▶市民と緑との関わりを増やし、緑とともに豊かな暮らしを実現します

3つの取組の柱と効果的な広報の展開で進めています



取組の柱1
市民とともに次世代につなぐ森を育む



取組の柱2
市民が身近に農を感じる場をつくる



取組の柱3
市民が実感できる緑をつくる

5か年の主な取組目標

- 樹林地500haを新規に保全
(横浜公園約80個分)
- 生物多様性・安全性に配慮した森づくり
- 森に関わるイベント開催
(180回)など

5か年の主な取組目標

- 水田を125ha保全
- 市民の皆さんが楽しめる農園を25.8ha開設
- 市民の皆さんや企業と連携した地産地消の展開など

5か年の主な取組目標

- 民有地における緑化の助成(65件)
- 市民協働による緑のまちづくり(46地区)
- 都心臨海部で緑や花によるにぎわい創出など

取組の柱と合わせて



効果的な広報の展開

詳細は

[横浜みどりアップ計画](#)

検索



- 横浜みどりアップ計画メールマガジン▶緑に関するイベントの情報や「横浜みどりアップ計画」の進捗状況を月2回配信しています。
- よこはまの森ニュースレター▶森づくりに関する情報の発信を目的として、年4回発行しています。
- はまふうどナビ・メールマガジン▶横浜市の地産地消に関する情報を定期的に配信しています。

メールマガジンへの登録は[こちらから](#)

[みどりアップ メールマガジン](#)

検索

「横浜みどりアップ計画」の事業報告書と計画書は、次の場所で閲覧できます

★各区役所広報相談係 ★市民情報センター(市庁舎1階) ★環境創造局政策課 ★環境創造局みどりアップ推進課

★環境創造局のウェブサイト <http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/midoriup/>

問合せ

◆「横浜みどりアップ計画」について

▶環境創造局政策課

TEL:045(671)4214 FAX:045(641)3490

◆「横浜みどりアップ計画」の各事業について

▶環境創造局みどりアップ推進課

TEL:045(671)2712 FAX:045(224)6627

◆「横浜みどり税」について

▶各区役所税務課又は財政局税務課 財政局税務課 TEL:045(671)2253 FAX:045(641)2775

横浜みどり税を財源の一部に活用

横浜みどりアップ計画

新規・拡充施策

計画期間5か年(平成21~25年度)の実績(概要)

横浜市は大都市でありながら、身近な場所に水や緑の環境を有しています。

この緑の環境を生かし、「緑豊かなまち横浜」を次世代に引き継いでいくため、市は、平成21年度から5か年計画で「横浜みどり税」を財源の一部に活用し「横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)」を推進してきました。ここでは、その5か年の実績(概要)をご報告します。

なお、市では、継続的に緑の保全・創出に取り組むことが重要であると考え、新たな計画として「横浜みどりアップ計画」(計画期間:平成26-30年度)を策定し、引き続き、緑を守り、つくり、育む取組を進めています。

計画期間5か年(平成21~25年度)の主な実績をご報告

～3つの柱で「横浜みどりアップ計画」を進めてきました～



樹林地を守る

新たに527.2haの
樹林地を保全



農地を守る

118.8haの水田を保全



緑をつくる

地域で緑を育む取組
16地区で支援

樹林地の所有者ご協力を頂き、樹林地の保全制度による指定が計画前の5倍以上のペースで進み、樹林地の減少傾向が鈍化しました。また、保全管理計画の策定等、市民力を生かした維持管理が進みました。

水田の保全を通じて良好な農景観の保全が進んだほか、地産地消の推進等の農業振興策や担い手の育成などが進みました。また、収穫体験農園や共同直売所の開設支援により、農を身近に感じられる場の整備が進みました。

計画期間5か年(平成21~25年度)の事業実績の概要



樹林地を守る 主な事業の実績

- 樹林地の指定: 527.2ha (109.7ha) (特別緑地保全地区、市民の森、緑地保存地区など) ※527.2haは、横浜公園約82個分の面積。
- 指定した樹林地の一部を買取: 124.6ha (18.7ha)
- 樹林地維持管理助成: 398件 (131件助成)
- 保全管理計画を策定した市民の森等: 17箇所 (3箇所)
- 森への関心を高める講座: 314回実施 (83回実施: 参加者7,034人)



新吉田特別緑地保全地区
(港北区)



新治市民の森での講座の様子
(緑区)



(*) 内は平成25年度に取り組んだ実績を示しています。

健康の森事業

樹林地保全への关心と理解を深めながら、健康増進を図る健康ツアなどを各種団体と連携し実施



イベントの様子 (保土ヶ谷区)



舞岡ふるさと村「虹の家」の展示
(戸塚区)

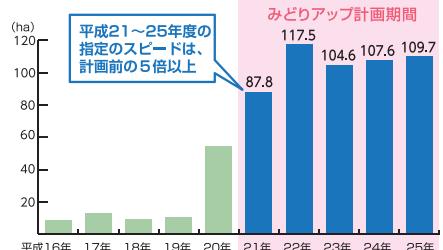


宮沢ふれあい樹林 (瀬谷区)

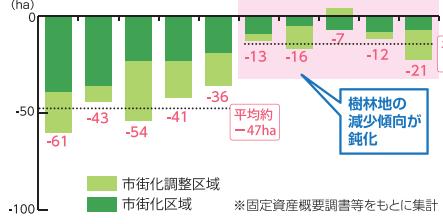


よこはま森の楽校の様子 (泉区)

緑地保全制度による新規指定等の面積推移



課税地目山林面積の減少推移



新規指定が進んだ結果、樹林地の減少傾向が鈍化しました。

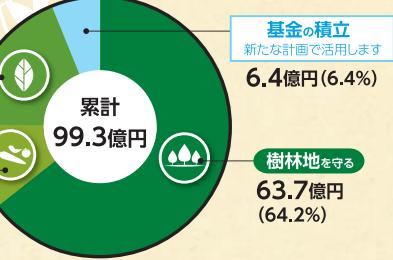
横浜みどり税の使いみちと事業費

横浜みどり税の課税方式 (平成21~25年度)

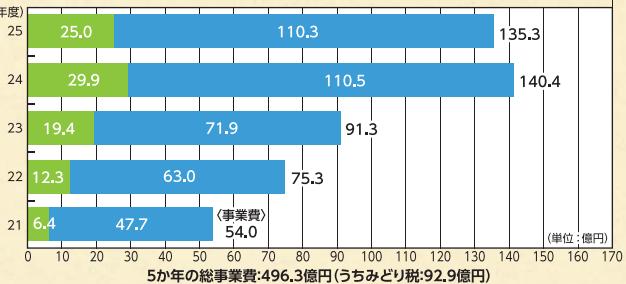
- 個人…市民税の均等割に年間900円を上乗せ※1
- 法人…市民税の年間均等割の9%相当額を上乗せ※2

※1: 所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除く。※2: 法人税割が課税されない法人を除く。

横浜みどり税の使い方 (平成21~25年度累計)



平成21~25年度の事業費(うちみどり税等)の推移



農地を守る

主な事業の実績

水田保全契約奨励事業

貯水機能や景観形成など多面的な機能のある水田を保全



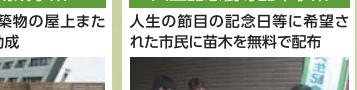
保全された水田 (都筑区)



長期貸付された農地 (港南区)

農地貸付促進事業

市が仲介する農地貸借の期間の長期化、貸し手に対する奨励金交付を通じて、安定した経営ができるよう支援



集団的農地の様子 (栄区)

集団的農地の維持管理奨励事業

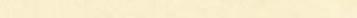
まとまりのある農地を保全し、良好な農景観を維持する団体に対し支援



商業施設の壁面緑化の様子 (西区)

地域緑のまちづくり事業

地域の方が主体となり、地域にふさわしい緑化を計画し実施



商業施設の屋上緑化の様子 (西区)

保育園・幼稚園芝生化助成事業

民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に助成

芝生化された園庭 (金沢区)

人生記念樹等配布事業

人生の節目の記念日等に希望された市民に苗木を無料で配布

記念樹配布の様子 (磯子区)

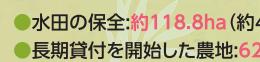
建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減

基準以上の緑化をしている500m以上の建築物敷地について、緑化率に応じて固定資産税等を減免

緑化保全契約を締結した緑地 (南区)

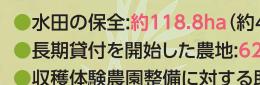
農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



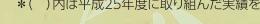
農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績



農地を守る

主な事業の実績

農地を守る

主な事業の実績